

説 教

Bilingual 聖日礼拝 北浜チャーチ
黒田 禎一郎

2023年11月26日（日）

主 題：「あなたは神の作品です」

—最優秀作品—

テキスト：エペソ人への手紙 2章7～10節

はじめに

・おはようございます。

・エペソ人への手紙2章10節をお読みしましょう・

2:10 実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。

・ここに「良い行いをするために」とあります。この聖句から、クリスチャンになったら「良い行いをする事」が大切だ。「あんな行いは、してはいけない！こういう良いことをするべきだ！」、と考える人もいます。しかし、ここを浅く読んではいけません。

・特別な素材でもない私が選ばれたのは、ただ「神のあわれみ」であったはずですが。そんな私が、たとえ善行を積んでも長続きはしません。「良い行いをする」とは、道徳的に立派に生きることでしょうか。倫理的に立派に生き、人々の人望を集めることでしょうか。社会福祉活動を行い、社会に貢献して立派に生きることでしょうか。いいえ、そうではありません。

・ここで言う「良い行い」というのは、神の恵みによって、人間の手ではできないわざをさせていただくというものです。そのような「良い行い」をする作品は、神の最優秀作品です。では、

「私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。」とは、いったいどんな意味でしょうか。 2点

大切なポイント**1. 神の作品とは？**

1) 「作品」とは、ギリシャ語で“poiema”。これは動詞“poio”（行う、活動する、作る）の名詞形です。ラテン語のポエム（詩）は、ここに語源が

あります。この” poiema とは、「心の中でイメージされたものを、客観的に表現していく」という意味です。

当時は、ギリシャにおける彫刻家や芸術家が使った言葉であった。

{例 話}

- ① 数多くの名画を残した、ユダヤ人画家マルク・シャガール (Marc Chagall) がいました。彼は「愛の画家」と呼ばれた人で、妻ベラ (Vera) を一途に敬愛していました。そこで彼はベラへの愛や、結婚をテーマとした作品を多く製作しました。そこで、彼は「愛の画家」とも呼ばれています。
 - ・私は絵については素人で分かりませんが、シャガールの絵は、やはり彼が描いた絵であることが分かります。それは彼の絵に、シャガール自身が現れているからです。
 - ② ピカソ (Pablo Picasso) の絵もそうですね。ピカソの絵は突飛な絵が多い気がします。絵を見ると、やはりピカソが描いたものだと分かります。ピカソが現れているからです。
- 2) 皆さん。作品には、作者が現れます。つまり私という作品には、作者である神が現れるのです。それが、ここで言う ” poiema ” で、「神の作品」です。
- ・神は、私たちをみんな一人一人、違う存在 (人) として造られました。クリスチャンになったからと言って、みな同じ顔に変わるわけではありません。しかし、クリスチャンになると、幸いなことに、クリスチャンであることが分かります。それはクリスチャンの顔があるからです。
 - ・皆さん。クリスチャンの顔とは、目の高さや、鼻の高さや、目許がどうのこうのということではありません。そうではない。画家が絵を描こうが、彫刻家が彫刻を作ろうが、そこには芸術家自身が表されるように、クリスチャンは、その人の内におられる神が現れてくださるのです。
 - ・これは考えてみると、じつに素晴らしいことです。何の値もないような素材である私が、神の手によって神の作品となるのです。

- ・皆さん。もう一度言います。神が私たちを造ってくださるとき、何が現れるのでしょうか。⇒ それは神、イエスが現れます。聖書はこう語っている。

2 コリント人への手紙

私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。

- ・これは正に、恩寵の生涯ではありませんか。 私たちが努力して、よい作品となるのではありません。神は私という作品 (poiema) を心の中で、イメー

ジしてくださっています。作品には、作者自身が表れます。

* では、神の作品はどのように造られるのでしょうか？

2. 神が祝福される作品

2:10 実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。

・神の作品には、幸いな特徴があります。 2点

1) 素材を問わないこと

・神は私たちを、「良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。」と記されています。しかし、私たちは「良い行い」をすることができるような者でしょうか。いいえ、良い行いができるような者ではありません。

・では、「その良い行ない」とは、どんなものでしょうか。ここで用いられている言葉「良い」⇒ ”agathos” (ギリシャ語) です。それは、人間的レベルでの ”agathos” (良い) ではありません。世界を創造された神のレベルで見て、良い、尊い、非常に価値があるという意味です。

⇒ 人間がどれだけ努力しても、到達できないレベル(”agathos”)。

{その奥義は、作品をお造りくださる神の御手の中に隠されている。}

・では、神はどのように作品を造り「良い行い」をするものとされるのでしょうか？ ⇒ **神は「キリストにあって」作品を造られます。**

・神ご自身が、イエスという姿をとり、人となって、人間の世界に来てくださいました。イエスに起こったことは、「私に起こったこと。そうだ！イエスが十字架の上で死んでくださったことは、私も罪に死んだことだ。イエスが復活したことは、罪の体で死んでいた私が復活したことだ。」やがて、それは具体的になります。⇒それは神の作品としてです。

・イエスがひと足先に天に帰られ、父神の右の座に座ったことは、やがて私も主とともに神の特権の恵みに預かることを表しています。そのことは、これから起こり、完成する出来事です。

・ですからキリスト信仰では、「あれをしてはいけない、これをやってはいけない」等と言って、びくびくする必要はありません。

・イエスの「あがないのわざ」は完了しました。もし失敗があれば、神の前で清算させていただくことができます(何という幸いではないか)。

・聖書はこう語っている。**ヘブル人への 手紙**

10:10 このみこころにしたがって、イエス・キリストのからだは、ただ一度だけ献げられたことにより、私たちは聖なるものとされています。

- ・神は私たちの失敗、弱さ、不足を先刻ご存知です。それにもかかわらず、私たちをお選びくださり、そしてお救いくださいました。
⇒ 救われた人は、「聖なるもの」とされています。感謝！！

- ・ところで、芸術家は大きな像をつくる前に、「原型」を作ります。原型は小さいが、じつに精巧に作られます。

{例 話} 「原型師」という職種がある

- ・日本ではレストランの店頭ケースに、寿司、カレーライス、カツどんなど、のサンプルが並んでいます。それらは実物と変らないほどの出来映えですね。その中でも、マネキン人形の製造方法はひどく複雑で、いくつもの工程に分けられると言われます。
- ・マネキン製作は、原寸大の六分の一サイズの「ひな型」をつくることから始まります。大きさは約30cmほど、アルミニウム製の柔らかい棒を使って骨格をつくり、そこに油を染み込ませた粘土で、肉付けをする作業です。
- ・このときの骨組みを「芯棒組み」と言い、だいたいポーズはむろん、1cmにも満たない指の一本一本まで、「かたち」が決められると言います。
- ・肉付けされた「ひな型」の精巧さは、それだけで、すでに完成したフィギュアのような出来映である、と言われます。まさしく本当の人間に近い、と思うほどのマネキン人形となります。
- ・原型師は、作品 (poiema) 心の中でイメージしたものを客観的に表現し、型を造ります。同じように神は、「キリストにあって」 (in Christ)、私という作品を造られる。
- ・ここまで学んできたように、私たちが人間的に努めて、善行などの良い行いをして、私という作品が作られるのではありません。いいえ、神は ” in Christ ” で造られます。

2) 神の作品には奥義がある。

- ⇒ 神が造られる被造物 (作品) には、奥義が秘められています。
- ・神の奥義は広く、深く、大きく、はかり知れません。それはどんな奥義でしょうか。神の奥義には多面性があるが、そのひとつは「信仰」です。
- ・神の被造物 (作品) に「信仰」が働くと、どのようになるのでしょうか？
⇒ ” agathos ” (良い行い) の内を歩む者とされます。
条件は ” in Christ ” です。
- ・イエスは信仰について、なんと言われたでしょうか。

イエスは言われた。「あなたがたの信仰が薄いからです。まことに、あなたがたに言います。もし、からし種ほどの信仰があるなら、この山に『ここからあそこに移れ』と言えば移ります。あなたがたにできないことは何もありません。」 マタイ 17:20

- ・不可能が可能となります。信仰（信頼する）は、成長するものです。神の作品には、無限大の祝福があります。
 - ⇒ それが神の作品であるクリスチャンです。
 - {例 話} 「イエスの弟子たち」を思い出してください。
- ・みんな弱さを持っていたではありません。ペテロは、勇み足を踏みまし。湖上で主を見て、「主よ！」と叫びましたが、大きな波を見て沈み始めました。彼は大きな失敗をしました。トマスはイエスの復活に懐疑的でした。ユダは、主イエスを裏切ってしまいました。しかし、その彼らは「キリストの贖いのわざ」が完了し、聖霊降臨後には、すばらしい「神の作品とされました。」
- ・私達も、そうです。感謝！！

ま と め

主 題：「あなたは神の作品です」

—最優秀作品—

- ・「私たちは神の作品です」作品には作者が現れます。では、神の作品は、どのように造られるのでしょうか？
 - 1. 良い行いをするために造られる。
 - 神は「**その良い行ないをもあらかじめ備えて**」くださっています。
 - 備えの神である。イエス・キリストという「お手本」が、作品の原型です。
 - 2. 神の作品は ” in Christ” （キリストにあって）造られます
- * 神はあなたを、最優秀作品として造りたいと願っています。 いかがでしょうか。あなたは神が祝福しようとする作品ではないでしょうか。 神が祝福される作品は ” in Christ” において造られていきます。
- *それはあなたによって、神の証をするためです。何という幸いではないでしょうか。

*God bless you !